

広報

あしや

2002年
(平成14年) 4月1日号

No.841

毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659-8501

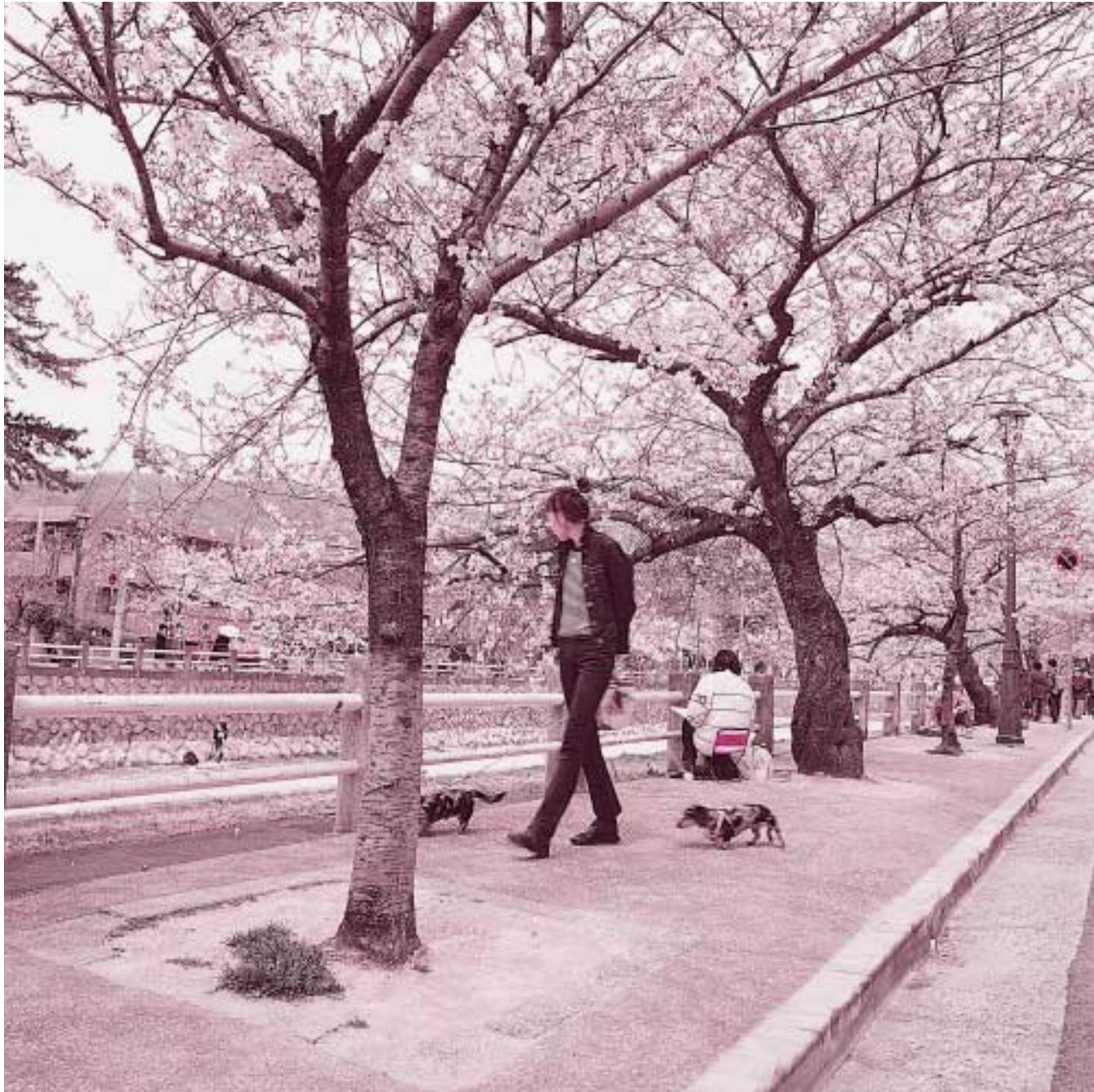
兵庫県芦屋市精道町7番6号

ホームページ

<http://www.city.ashiya.hyogo.jp/>

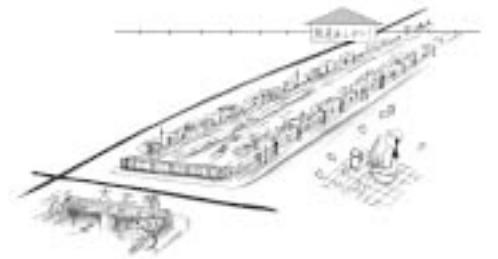
メールアドレス

info@city.ashiya.hyogo.jp



演出 / 大森一樹(映画監督) 撮影 / 山口宏(写真家) イラスト / なかにし和子

ふたたび 芦屋を歩く



大正橋のたもと～芦屋川の桜

芦屋川沿いの桜並木は、業平橋以南の松並木と並び、芦屋の代表的な景観の一つ。大正橋から北の川沿い、震災にも耐えた桜の満開は絶景。

皆さんの記念植樹で

総合公園を市民の森に

問い合わせ 公園緑地課 ☎2065

総合公園の整備は、計画段階から市民参加が進めていますが、総合公園を「市民の森」として、つくり、育てていただくために、陽光緑地で実施しました桜の植樹に引き続き、家族の誕生、入学、成人、結婚等の記念に植樹していただく市民記念植樹を再開します。
緑豊かな美しいまちづくりと人生の記念を樹木に託す、この事業にぜひご応募ください。

受付開始 四月一日(月)

参加資格 市内に在住・在勤・在学のかた、市内に所在する団体

植樹場所 芦屋市総合公園(陽光町地内)

植樹時期 平成十五年三月ごろ

植樹樹木 五百二十本(十六種)

参加費用 Aコース(アメリカデイト〜Uコースオオシマザクラ) 一万二千元〜十四万三千元
費用には、樹木費、記念プレート作成費、植樹工事費を含みます。

記念プレートに記念日、日付、住所、氏名を記載します。
植樹された樹木は市に帰属し、植樹後の管理は市が行います。

申し込み 参加費用を持参の上、都市整備公社みどりの課(精道町五十二 ☎2103)へ。
*詳細は、『広報あしや』四月十五日号でお知らせします。

第14回 芦屋さくらまつり

～春爛漫! 好きです! 桜も 人も このまちも!～

日時 4月6日(土)、7日(日) 午前11時～午後8時

会場 芦屋川東側道路(大正橋～国道2号線)

4月6日(土)

午前11時～午後8時 緑日

午後1時～1時15分 オープニング・セレモニー

午後1時15分～4時 イベント(県立芦屋高校吹奏楽部、サンライズジャズ
オーケストラ、婦人会フラダンス、青山浩志ミニライブ)

午後5時～7時 第3回ワールドミュージックフェスタ in ASHIYA

4月7日(日)

午前11時～午後8時 緑日

正午～午後3時15分 イベント(folklore: フォルクローレ・インカス、
県立芦屋南高校邦楽部、農楽演奏: 芦屋チャンゴ、
ゴスペル: THEV.O.W)

午後4時～7時 第3回ワールドミュージックフェスタ in ASHIYA

午後7時～7時15分 さくらまつり協賛“海外旅行”抽選会

問い合わせ

芦屋さくらまつり協議会事務局(コミュニティ課内) ☎38-2007

4月1日から下水道使用料が変わります

問い合わせ 建設部総務課 ☎38-2060

下水道使用料(2カ月分・消費税抜き)

区分	水量	新使用料	旧使用料	
一般用	基本使用料	20m ³ 以下	1,060円	920円
	超過使用料 1m ³ につき	21m ³ ~40m ³ の部分	82円	71円
		41m ³ ~60m ³ の部分	110円	95円
		61m ³ ~80m ³ の部分	140円	121円
		81m ³ ~100m ³ の部分	167円	144円
		101m ³ ~500m ³ の部分	181円	156円
501m ³ 以上の部分	188円	162円		
公衆浴場用	1m ³ につき	29円	25円	

具体的な計算例(一般用・2カ月50m³使用の場合)

20m ³ 以下の部分	1,060円(ア)
21m ³ ~40m ³ の部分	82円×20m ³ =1,640円(イ)
41m ³ ~50m ³ の部分	110円×10m ³ =1,100円(ウ)
(ア)(イ)(ウ)の合計3,800円×1.05=3,990円が支払額となります。	

納税通知書等の発送予定・納期

固定資産税・都市計画税 4月4日(木) *納期は、第1期:4月30日(火)、第2期:7月31日(水)、第3期:12月25日(水)、第4期:平成15年2月28日(金)
 軽自動車税 5月1日(水) *納期は5月31日(金)
 個人市・県民税(特別徴収) 5月13日(月) *納期は毎月10日
 個人市・県民税(普通徴収) 6月7日(金) *納期は、第1期:7月1日(月)、第2期:9月2日(月)、第3期:10月31日(木)、第4期:平成15年1月31日(金)

問い合わせ 課税課管理係 ☎38-2015

広報あしや二月十五日臨時号でお知らせしましたように、四月一日から下水道使用料が変わります。

広報あしや二月十五日臨時号でお知らせしましたように、四月一日から下水道使用料が変わります。下水道使用料は、水道料金とともに二カ月分まとめてお支払いいただいておりますので、三月三十一日までの使用分は旧料金で、四月一日以降の使用分は新料金でそれぞれ日割り計算します。

今後とも、経営の効率化を図りながら、安定した下水道事業の運営に努めてまいりますので、「ご理解とご協力をお願いいたします。」

介護保険料 特別徴収について

問い合わせ 介護保険課 ☎38-2046

平成十四年度介護保険料の決定が市民税の賦課決定後の六月中旬以降となるため、十月から三月に正式な特別徴収(本徴収)を行います。特別徴収の月割保険料額は、年額保険料から仮徴収額を差し引いた額となります。特別徴収の通知書には、四月初旬に「仮徴収の通知書」をお送りします。

平成十四年度介護保険料納付通知書をお送りする予定です。付する方法の皆さんには、七月に「平成十四年度介護保険料納付通知書」をお送りする予定です。

平成14年度特別徴収額

段階	区分	年間保険料	4月	6月	8月	10月	12月	2月
第1段階	生活保護受給者または老齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税の場合	17,040	2,800	2,800	2,800	3,040	2,800	2,800
第2段階	世帯全員が市民税非課税の場合	25,560	4,200	4,200	4,200	4,360	4,300	4,300
第3段階	本人が市民税非課税の場合	34,080	5,600	5,600	5,600	5,880	5,700	5,700
第4段階	本人が市民税課税者で合計所得金額が250万円未満の場合	42,600	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100
第5段階	本人が市民税課税者で合計所得金額が250万円以上の場合	51,120	8,500	8,500	8,500	8,620	8,500	8,500

平成13年度と保険料段階に変更のない場合の月割額です。4月・6月・8月は、仮徴収額です。

広報あしや(4/15)の発行について
 四月十五日(月)は新聞朝刊休刊が予定されています。休刊の場合、「広報あしや」は四月十四日(日)の朝刊に折り込みます。休刊でない場合は、四月十五日(月)の朝刊に折り込みます。
 問い合わせ 広報課 ☎38-2006

いきいき教室
 日時 4月16日(毎月第3火曜日) 午前9時30分~11時30分
 会場 潮見小学校内ゆうゆう倶楽部
 内容 理学療法士、保健師による体操・健康相談・レクリエーション・創作活動など
 対象 市内在住の65歳以上のかたで日常生活は自立しているが、外出の機会が少ないかた。(送迎はありません)
 問い合わせ 保健センター ☎31-1586

川村龍一プロデュース ルナ・サウンド・クルーズ2002
 ~スタンダード ジャズ フロム Ashiya~
 日時 5月25日(土) 午後5時開演(午後4時開場)
 会場 ルナ・ホール
 出演 川村龍一(プロデュース・司会) タイガー大越(トランペット) 北野タダオとアロージャズオーケストラ ジャネット(ボーカル)、東原力哉(ドラム)ほか
 入場料 (前売)4,000円、(当日)4,500円 全席指定
 前売り券売切れの場合、当日券は発売しません。
 チケット発売 モンテメール大蓄、大丸芦屋店商品券売り場、市民センター内グリル業平、市役所売店、文化振興財団事務所、チケットぴあ、ローソンチケット
 問い合わせ 文化振興財団 ☎31-4962(〒659-0068 業平町8-24)

助成内容

コース	検査日	検査料金	助成金額	個人負担額
成人病検診	月・金曜日	38,000円	26,600円	11,400円
成人病・癌検診	水曜日	43,000円	26,600円	16,400円

芦屋市国民健康保険では、疾病の予防、早期発見、早期治療を通じて、被保険者の健康の増進に役立てていただくため、一日人間ドック検査料の助成を行います。対象者 次のいずれにも該当するかた 申請時において、一年以上継続して芦屋市の国民健康保険に加入されているかた 昭和四十二年四月

申請時において、納期限の過ぎている保険料に未納がないかた 今年度、本制度の助成を受けていないかた 検査機関 芦屋病院 定員 各日三人(先着順) 芦屋病院で、一般検査料助成のない人の受付があれば、その検査日の定員は減員されます。 検査日 四月八日、九月二十七日(月)、水、金曜日。国民の祝日は除く。 申し込み 四月三日(水)から、国民健康保険証、印鑑を持参の上、保険年金課保険係へ。

4/3~

人間ドック検査料助成の上期受け付け

問い合わせ 保険年金課保険係 ☎38-2035

狂犬病予防注射と 犬の新規登録のお知らせ

問い合わせ 環境管理課 ☎38-2050

持参するもの 通知はがき(犬の登録をしているかたに送付) 費用(一頭につき) 登録済みの犬は三千二百円、注射と新規登録の犬は六千二百円 注意事項 注射の前には、必ず犬の健康状態を確認しておいてください。

集合注射日程表

	13:15~14:15	14:45~15:30
4/15日(月)	旧山手幼稚園前	楠公園
4/16日(火)	呉川公園	山麓公園(*1)
4/17日(水)	岩園保育所東側	川西運動場(*2)
4/18日(木)	中央公園	三条公園
4/19日(金)	東芦屋公園	奥池バス停前

(*1)山麓公園:芦屋病院東側で和風園南側 (*2)昨年度の津知公園は、川西運動場に変更しました。

市内の動物病院

病院名	住所	電話番号
フジタ動物病院	松ノ内町3-19	31-6500
ブル動物病院	茶屋之町3-2	23-5655
芦屋動物病院	打出小槌町9-1	22-3961
飯盛動物病院	南宮町12-24	38-5554
野口動物病院	東山町2-6	32-1551

*犬の登録事務および狂犬病予防注射以外の業務は、従来どおり兵庫県動物愛護センター(☎06-6432-4599)で行っています。

アンタンのテ

桜
 ㈱ウエシマコーヒーフーズ社長
 上島 一泰

ある人が、陽春四月は花の月花といえは桜、この国に生まれながらには、何が何でも一度は花見をしなればならぬ、春の花見、秋の月見を仕事にかまけて忘れるようでは日本人といえぬと言っておられた。もととも、桜は古代の人にとっては、その咲き方や散り方で、その年の豊作や凶作を占う花であったよう

で、平安時代の頃までは、むしろ中国とのかかわりもあって、花見といえは梅の花だったようです。今のような賑やかな花見は、豊臣秀吉の醍醐の花見が有名ですが、江戸時代の半ばまでは権力の象徴のようでした。花見が庶民に広まったのは八代將軍徳川吉宗の頃で、飛鳥山に桜を植え庶民に開放したのが始まりだそうです。

たが、桜の木は残っており、震災の前には満開の桜の下で、祖母と一緒に花見を毎年したものです。芦屋川に桜の花が浮かび流れるこの季節になると、この花の散り際の美しさ潔さにもひかれます。「散る桜」がシンボルとなつたのも江戸時代です。武士が主君のために死を惜しまず深く散るのは、武士道の精神と重ねあわせて「花は桜木人は武士」といって、褒めたたたえからです。この精神が明治以降国策として利用され、城跡や川沿いなどにシンボルとして植えられた名残も多くみられます。自然を精神文化と融和させてきた、日本人の心を感じ

ます。桜はその花の下で「奇麗だよ」といつてあげると、来年はもっとキレイに咲くそうです。今年は何が何でも花見をするか、それともチェリー・プロッサムで乾杯してみましよう。きつと、心に新しい温かさを感じてでしょう。



上島一泰(うへしま かずやす)氏

一九六一年、芦屋生まれ。一九八七年㈱ウエシマコーヒーフーズ入社、一九九九年から同代表取締役社長。大阪青年会議所理事長、日本青年会議所会頭、教育改革国民会議委員等を歴任。

春の公民館講座

問い合わせ 公民館 ☎35-0700(〒659-0068 業平町8-24)

- 講座名/日時/会場/定員/受講料/託児
- 【健康講座-楽しい睡眠】
4月25日~5月30日(全6回、木曜日中心)14:00~15:30/301室他/100人/1,000円/託児なし
 - 【幼児教育学級】
5月1日~6月7日(全6回、金曜日中心)10:00~11:30/203室中心/30人/1,000円、別途材料費必要(1,000円程度)/託児あり
 - 【楽しく生きるための講座】
5月9日~6月27日(全7回、木曜日)10:00~11:30/401室他/140人/1,000円/託児なし
 - 【サイエンス・トピックス2002-健康科学の話題を中心に】
5月11日~6月15日(全6回、土曜日)10:00~11:30/301室他/80人/1,000円/託児なし
 - 【世界はニュースだけではわからない(時事経済解説)】
4月27日~9月21日(全6回、土曜日)14:00~15:30/401室/120人/1,000円/託児なし
 - 【植物画教室(小学4年生~高校生向け)】
6月1日~9月7日(全4回、土曜日)9:30~11:30/401室/30人/1,000円、別途材料費必要(500円程度)/託児なし
 - 【ポストIT講習~ホームページ作成講座】
5月13日~8月5日(全6回、月曜日)9:30~11:30/217室/20人/5,000円/託児なし
 - 【ポストIT講習~親子で作ろう ホームページ作成講座】
6月29日~10月5日(全6回、土曜日)9:30~11:30/217室/親子(小学3年生以上)15組/6,000円(親子で)/託児あり
 - 【ポストIT講習~Wordで作ろう グリーティングカード】
5月27日~6月17日(全3回、月曜日)9:30~11:30/217室/20人/3,000円/託児なし
 - 【ポストIT講習~Wordで作ろう グリーティングカード 親子編】
5月18日、6月1日(全2回、土曜日)9:30~11:30/217室/親子(小学3年生以上)15組/3,000円(親子で)/託児あり
 - 【ポストIT講習~Webでデジカメ】
5月16日~6月13日(全5回、木曜日)13:30~15:30/217室/20人/4,000円/託児なし
- *会場はすべて市民センターです。
*ポストIT講習はすべて自宅のパソコンで実際に作成していただきます。

申し込み 往復はがきに(複数の講座も1枚のはがきで可) 講座名 住所 氏名 電話番号 年齢 性別を記入し公民館へ郵送。ポストIT講習は公民館ホームページ(<http://www.city.ashiya.hyogo.jp/acc/kominkan.html>)からのみ受け付けます。(往復はがき不可)
 期限 4月10日(水)消印有効。応募者多数の場合抽選(市内在住優先)、定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付けます。
 受講料 講座の初回に各講義室で。受講料は全回通しの金額。受講料の返金はできません。
 託児 無料。2歳児以上就学前の幼児。はがきに託児希望と記入してください。ポストIT講習は申し込み時のコメント欄に「託児希望」と記入してください。

開講記念講演会

日時 4月20日(土)午後1時30分~3時10分 会場 ルナ・ホール
 テーマ 「もう一つの日本、もう一つの人生」~日本の転換期で考えること 講師 国立民族学博物館教授 石森秀三氏
 申し込み 不要・直接会場へ 託児 4月10日(水)までに電話で公民館へ



芦屋川カレッジ(高齢者大学)

問い合わせ 公民館 ☎35-0700(〒659-0068 業平町8-24)

- 【芦屋川カレッジ第19期生】
 日程 5月8日~平成15年3月5日、毎週水曜日(必修コース36回、選択コース15回) 会場 市民センター-401室ほか 内容 必修コース...10:00~11:30(全員が受講)、選択コース...13:15~14:45(3週間に1回、以下のコースから選択) ふるさとコース...芦屋の自然、文化を再発見 生活コース...日常生活を快適にするエッセンスを求めて 探求コース...人類の挑戦、地球の可能性を探る 定員 100人(ふるさとコース:35人、生活コース:30人、探求コース:35人) 応募資格 市内在住満60歳以上で、初めて受講するか(昭和17年4月1日以前に生まれたかた) 受講料 年間5,000円
- 【芦屋川カレッジ聴講生】
 応募資格 芦屋川カレッジの修了生 定員 各コース60人(1人1コース) 受講料 年間2,000円
 【芦屋川セカンド・カレッジ】
- 日程 Aコース:5月20日~平成15年3月17日(全10回)月曜日、Bコース:5月9日~平成15年3月13日(全10回)木曜日、いずれも10:00~11:30 会場 市民センター401室 内容 Aコース「海のアジア史と日本列島~共存の21世紀をめざして」、Bコース「中東問題~負の連鎖はなぜ繰り返されるか」 定員 各コース100人(1人1コース) 受講料 年間2,000円
- 申し込み 往復はがきに、希望講座名 住所 氏名 電話番号 年齢 性別 第2希望があればその旨 芦屋川カレッジの申し込みは生年月日(それ以外は修了期を明記)を記入の上、4月10日(水)<消印有効>までに公民館へ郵送。応募者多数の場合抽選(市内在住優先)、定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付けます。受講決定者には、返信はがきで詳細を連絡します。

都市計画道路山手幹線事業施行期間の延長

問い合わせ 街路課 ☎38-2074

都市計画道路山手幹線の大原工区、西工区の事業施行期間をつぎのとおり変更します。

- 大原工区(宮川線~芦屋中央線、269m)
平成15年3月31日まで(1年間延長)
 - 西工区(再開発~神戸市境、1,098m)
平成17年3月31日まで(3年間延長)
- 事業計画変更認可図書を街路課で縦覧しています。

夜間(17:00~9:00)水道修理工事当番表【4月】

水道の修理は「芦屋市指定水道工事事業者」へ

平日の昼間は水道部へお尋ねください。

土・日・祝日は市役所(☎31-2121)へお尋ねください。

夜間の修理は右の業者が待機しています

店名	TEL	当番日
中央水道工務所	22-3552	1、10、19、28
原田商会	22-0706	2、11、20、29
越智商会	22-3708	3、12、21、30
(有)大坂商会	32-6302	4、13、22
西岡設備工業所	22-6900	5、14、23
前忠工業(株)	31-8548	6、15、24
(株)みなと設備	0796-34-7941	7、16、25
(資)神明商会	22-3565	8、17、26
東山商会	31-1882	9、18、27

問い合わせ 水道部工務課維持係 ☎38-2083

芦屋さくらまつり 写真コンクール

芦屋さくらまつりの桜をテーマに、あなたが見つけた、そして感じたさまざまな写真をご応募ください。

応募資格 どなたでもご応募できます。

規格等 カラープリント四つ切(ワイド、組写真不可) 今年の芦屋さくらまつりで撮影した作品 1人2点以内

応募期間 4月22日~24日

応募方法 応募票に必要事項を記入の上、作品に添付して、芦屋観光協会へ。(当日、会場内芦屋観光協会テントで配布)

*応募作品の使用権は主催者・芦屋観光協会に帰属。応募作品は返却しません。

賞

- 最優秀賞 芦屋市長賞 1点
- 優秀賞 芦屋市商工会会長賞 1点 芦屋観光協会会長賞 1点 ほか1点
- 入選 30点

問い合わせ 芦屋観光協会事務局(経済課内) ☎38-2033(〒659-8501 精道町7-6)

平成14年度 施政方針の概要

平成14年第1回市議会定例会(平成14年2月26日)において、北村春江市長が表明しました施政方針の概要をお知らせします。
施政方針の全文は、市役所北館1階行政情報コーナー、市ホームページでご覧になれます。

問い合わせ 企画課 ☎38-2009



芦屋市長 北村 春江

基本方針

私は平成十四年度を、震災復興の早期完成、行政改革の断行、そして財政の健全化を、市政の直面する最重要課題と位置付け、その課題を直視し、その解決に向け、不退転の決意のもとに取り組み覚悟です。
本市の財政状況は、中期的に見ても、さらに厳しい状況が続くものと予測しており、この危機的状況に対応するため、行政改革担当部門を強化して、組みます。

あらゆる事務事業の総点検を行い、明日の展望を可能にする行政改革の断行にあたる所存です。
また、市民の皆様は信頼と理解を深めていただく行政を進めるために、広報・広聴の充実にも努めるとともに、情報の公開を進め、市民の皆様との参画・協働の仕組みづくりに取り組んでまいります。
また、新たに「男女共同参画行動計画の見直し」の取り組みを行うことにより、女性の活躍の場を広げ、生活に根ざした魅力あるまちづくりを推進してまいります。
昨年一月十九日、富田前助役の取組事件が発生して以来、市民の皆様をはじめ、議員各位に対しまして大変なご迷惑をおかけしました。二度とこのような事件を起こしてはならないと、本年一月から「芦屋市議会議員及び市長等の倫理に関する条例」を施行し、入札契約制度につきましては、入札契約制度改善委員会からの提言を受け、本年三月に「第三者で構成する入札監視委員会」の設置を行うなど、再発防止に取り組んでいるところでございます。
今議会に、「芦屋市情報公開条例」の制定を提案しておりますが、さらに透明性の向上を目指した市政運営を行うてまいります。
また、財政健全化への取り組みにつきましても、長引く不況の影響や地価の下落等による市税収入の大幅な落ち込み、震災復興事業に伴う多額の経費と多くの地方債を発行せざるを得ない状況などにより、多額の財源不足が生じる見込みです。

これまでは不足の多くを基金で賄ってききましたが、平成十七年度には全ての基金が底をつく見込みで、準用再建団体となることも必至となっています。そのために、計画してまいりましたJR芦屋駅南地区再開発事業、精道小学校校舎建替事業、福祉センター建設事業などの事業も着工の延期を決定せざるを得なくなりました。
財政健全化の取り組みとして、新たに平成十七年度および十八年度も視野に入れた三カ年の行政改革実施計画を策定し、歳入は、あらゆる角度からその確保に努め、歳出は、人件費を削減するなど一層の抑制に努めるとともに、その他の経常経費も事務を総点検し削減を行うなど、徹底した内部改革を行います。

文化振興
文化振興財団でルナ・ホール事業や各種展示会を開催し、文化芸術関係団体と連携を図り、文化の寄与に努めます。
教育委員会以外の事業
広域における文化振興の取り組み
本年九月に、阪神七市一町などが共同開催する「阪神芸術祭」のオンラインイベントを本市で行います。
女性施策
男女共同参画市民意識調査等を基に、行動計画の見直しをします。
国際交流事業
姉妹都市のモンテペロ市との交換学生事業の他、山手小学校の姉妹校である同市グリーンウッド小学校との交流を再開します。

まちづくりの目標

活気あふれる豊かな
生活環境づくり

コミュニティ対策

自治会組織や市民団体、NPO、ボランティア組織等との連携を深め、地域づくりへの市民活動の支援に努めます。

防災対策

自主防災組織の育成に努め、防災意識の向上や防災関係機関との連携を強めます。
防災無線の運用を開始します。
消防
立入検査、防火指導などを推進します。

岩園小学校に耐震性飲料・消火兼用貯水槽を設置します。
二人の救急救命士を養成します。
生活安全
「芦屋市民の生活安全の推進に関する条例」を基に、防犯活動に取り組

環境保全の推進

「芦屋市環境保全率先実行計画」に基づき、環境への負荷の低減に向けた取り組みを進めます。
ごみの持ち帰りを推進するため市内バス停留所のごみ収集を廃止し、ごみが放置されないよう一層の啓発に努めます。
商店街の活性化対策等
「活力あるまちなか商店街づくり促進事業」の空き店舗への助成を実施します。
「緊急地域雇用創出特別基金事業」を活用して、雇用・就業機会の創出を図ります。
消費者相談事業
相談体制の充実を図り、全国消費生活情報ネットワークシステムを導入します。

人権推進

人権教育および人権啓発施策について「総合推進指針」を基に、「人権が尊重されるともに生きる社会」の実現に取り組めます。

人と文化を育てるまちづくり

教育委員会の事業

学校教育
特色ある学校づくりを支援します。新学習システムや体験的な学習等の多様な学習方法を取り入れ、基礎・基本の学習内容が十分習得できるように指導します。総合的な学習の時間では、自ら学び考え判断できる子どもの育成に努めます。
昨今の青少年問題を重く受け止め、学校が「豊かな心を育む場」となるよう道徳教育充実を図ります。高等学校教育改革は「今後の高等学校教育の在り方について」の方針に基づき、教育行政施策を推進します。
学校の施設整備

生涯学習の推進

「芦屋市生涯学習推進基本構想」を見直し、施策を検討します。
スポーツ振興
スポーツ・フォア・オール計画を見直し、スポーツ施策を検討します。

断推進事業

「および」芦屋市狭い道路拡幅整備事業」を実施します。
JR芦屋駅南地区の整備
経済情勢、本市の財政状況、震災復興事業の進捗状況等を総合的に勘案した上で、着手時期を判断します。
道路の整備
南芦屋浜地区のまちづくりに合わ

快適でつるおいのある都市づくり

都市計画マスタープラン

芦屋市第三次総合計画に基づき、個性豊かなまちづくりを目指し基本的な方向を示します。

断推進事業

「および」芦屋市狭い道路拡幅整備事業」を実施します。
JR芦屋駅南地区の整備
経済情勢、本市の財政状況、震災復興事業の進捗状況等を総合的に勘案した上で、着手時期を判断します。
道路の整備
南芦屋浜地区のまちづくりに合わ

断推進事業

「および」芦屋市狭い道路拡幅整備事業」を実施します。
JR芦屋駅南地区の整備
経済情勢、本市の財政状況、震災復興事業の進捗状況等を総合的に勘案した上で、着手時期を判断します。
道路の整備
南芦屋浜地区のまちづくりに合わ

芦屋美博百科一伊藤継郎 / 仲田好江

期 4月6日～6月9日
場 美術博物館・第1、2展示室
料 大人300円、大高生200円、中学生以下無料

同時開催

月13日～5月12日 一般公募展「わたしの芦屋。」
月12日まで 開催中 歴史企画コーナー「難展」
月18日～6月9日 歴史企画コーナー「詩人・富田碎花」
小企画展「山田皓齋展」
月3・4・5日 アートフリーマーケット

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

講座の企画募集します

あなたの企画した講座で一緒に学びませんか?
対象 個人でもグループでも可(男女不問)
内容 企画講座の講師による応募はご遠慮ください
女と男のバランスある社会への共生を探るもの。
1～2コマの講座で経費は30,000円以内(講師・保育士謝金等)
申し込み 企画書(所定様式)を6月14日(金)までに提出
選考方法 6月27日(木)午前10時から企画者によるプレゼンテーションを行い優秀企画2点を決定。女性センターと共催で開催。

問い合わせ 女性センター ☎38-2023(〒659-0092 大原町2-6 ラ・モール芦屋2階)

女性センターミニ展示

船波美智「スタンドアートと七宝」展
好きな画をお手本にして、七宝やスタンドアート(ガラス)に表現しました。
日時 4月1日～26日(土・日を除く)
午前9時～午後5時
会場 女性センター



財政再建に向け 行政改革実施計画を見直しました

問い合わせ 企画課(行政改革担当) ☎38-2005

市では、平成12年11月第3次行政改革大綱を策定し、行政改革緊急3カ年実施計画(平成13年度～15年度)に基づき、財政再建に向けて全力で取り組んでまいりました。しかし、昨秋以降、景気の一段の悪化とともに、市の財政状況も一段と厳しいものとなってまいりました。

そこで、これまでの実施計画を見直し、新たに平成14年度から平成16年度までの行政改革実施計画を策定しました。

当初の行政改革緊急3カ年実施計画では、平成13年度から15年度までの3カ年で約43億円の収支の改善を図ることにしていましたが、今回の見直しでは、平成14年度から16年度までの3カ年で合計約52億円の改善額を見込んでおります。

前回策定【行政改革緊急3カ年実施計画】 単位：100万円

区分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	計
柔軟でスリムな行政システム	1,391	1,724	1,243	4,358
市民との協力による行政システム	4	4	4	12
主体性を発揮できる行政システム	10	8	8	26
合計	1,377	1,712	1,231	4,320

今回策定【行政改革実施計画】 単位：100万円

区分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	計
柔軟でスリムな行政システム	1,236	1,919	2,091	5,246
市民との協力による行政システム	0	0	0	0
主体性を発揮できる行政システム	0	0	0	0
合計	1,236	1,919	2,091	5,246

* 上記の今回策定した行政改革実施計画の主な項目 金額は3カ年の計画額の合計額を示す

- あらゆる角度から歳入の確保について努める..... 6億円
- 事務事業の見直しおよび経常経費等の節減..... 9億円
- 投資的事業の見直し..... 9億2,500万円
- 特別職等の給与等の減額..... 870万円
- 課長級以上の管理職手当の減額および期末・勤勉手当職務加算の減額...1,915万円

今後の改革の方向

今回策定しました行政改革実施計画で行政改革を行っても、まだ本市の財政状況は、平成14年2月に作成しました財政収支見込みでは、平成17年度には基金が底をつき、平成18年度には約54億円の収支不足となってまいります。このような厳しい財政状況が今後も続く予想されますので、今回策定しました行政改革実施計画を取り組む一方で、次に示す「今後の改革の方向」に沿ってさらに徹底した財政再建に取り組めます。

今後の改革の方向は、第一に「徹底した内部改革」、次に「施策の見直し」、「歳入の確保」および「その他」の4つを柱として、取り組めます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

- | | |
|---|-----------------------------|
| ○徹底した内部改革 | ・ 公平な市民サービスの提供 |
| ・ 人件費の抑制 | ・ 費用対効果の検証 |
| ・ 内部経費の削減 | ○歳入の確保 |
| ○施策の見直し | ・ 収納率の向上 |
| ・ 事務事業の見直し | ・ その他収入の確保 |
| ・ 投資的事業は、震災復興事業の早期完成を最重点課題とし、その他の事業は財政状況を勘案しながら、緊急性、重要性等を十分精査し、見直す。 | ○その他 |
| | ・ 企業会計および特別会計への繰り出しの抑制に努める。 |
| | ・ 国および県への支援要望 |

この度の「行政改革実施計画(平成14年度～平成16年度)」および「財政収支見込みと今後の改革の方向」は、市役所北館1階行政情報コーナーおよび市のホームページでご覧になれます。

4 / 1 (6:00～) ~ 4 / 14 (~23:30)		開始時刻	
1時間目	00	みてみて9(番組ガイド)	6:00
	05	あしやNOW(*) フォーカス芦屋「芦屋の公園整備状況」	8:30
	25	とびだせスタジオ あしやレポート(*) 「宇山おばさんのお料理レシピ～春のお弁当」	11:00
	40	長寿の食卓 「メンバー募集」「イベント情報」「おやじの背中」	13:30
2時間目	50	芦屋の人(*) 「天野照子さん(芦屋市消費者協会会長)」	16:00
	00	芦屋市民企画番組(*) 「新しい出発」	18:30
	20	ITくんQ&A 「パソコンをうまく使うは整理整頓」	21:00
	25	撮りっきり芦屋(*) 「ザンビアの子どもたち」「幼稚園お別れ遠足」	
	45	文字放送 「救急当番医」「芦屋市の相談窓口」	
	50	西宮ライブラリー ふるさと昔話「紙すき弥右衛門」	
00	ニッポンみたま(30分番組)「これでいいの日本の食事」		

放送時間 午前6:00～午後11:30(上記の順に午前6時から2時間30分サイクルで7回繰り返し放送します) (*印の番組はビデオの貸出可) 広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 CATV加入に関する問い合わせ ㈱ケーブルネット神戸芦屋(J-COM Broad band 神戸・芦屋) ☎0120-13-8160

健康づくりの推進
母子保健および成人・老人保健事業の充実を図ります。生活習慣病予防の健康教育や機能訓練事業の充実を図ります。

市立芦屋病院
経営の合理化と病種の転換を図り、日本医療機能評価機構への受審を通じて病院の質的向上を図ります。

乳幼児医療費公費負担助成事業
六歳に達する年の年度末まで対象を拡大します。

国民健康保険事業
出産育児一時金の支給を受ける予定の世帯主に対し、一時金が支給されるまでの間、出産費用の貸付を実施します。

高齢者福祉
健康づくり・生きがいづくり事業、介護予防・生きがい活動支援事業などを実施します。

第三次高齢者保健福祉計画の策定に取り組めます。

質の高い介護サービスの確保に努め、制度の周知徹底を図ります。第二期介護保険事業計画の策定に取り組めます。

在宅福祉
在宅介護支援体制の安定を図り、居宅介護・訪問介護などを支援します。

保育行政
大東保育所の内外装等工事を行います。私立あゆみ保育園は、本年四月から定員を二十一人とし、併せて認可保育所となる予定ですので支援します。

障害者福祉
「芦屋市障害者(児)福祉計画」に基づき推進します。

知的障害者更生施設の「ななくさ清光園」が本年四月に西宮市に開設されますので、周知と利用の推進を図ります。

低所得者世帯対策
個々のケースに応じたきめ細かな対応を行います。

「まちなみ緑化助成制度」を推奨し、大規模建築物等の景観では景観アドバイザー会議や、南芦屋地区の景観地区指定に基づく指導・助言を行います。

震災復興土地地区画整理事業
西部第一地区、西部第二地区とも、道路や宅地の整備を進め住宅再建を図り早期完成を目指します。前田公園の整備を行います。中央地区は、本年三月末で事業が完了し本年度から清算業務を行います。

南芦屋浜地区のまちづくり
平成十五年一月に住宅分譲が開始される予定です。親水西公園および親水緑地の整備工事に着手します。

総合公園
環境事業団が、敷地の造成工事や管理事務所などの建築工事を行っています。平成十五年春には陸上競技場など公園の北側の一部供用が図れるよう取り組めます。

建築行政
「芦屋市建築物安全安心実施計画」を三年間延長し、「わが家の耐震診

せ幹線道路整備工事を進め、道路改修工事を行います。あゆみ橋の防風対策工事を行います。

交通安全対策
学校園に対する交通安全教育の充実、駅周辺の放置自転車対策の強化および交通安全施設の整備を進めます。

山手幹線の整備

市民と協働してつくる
自立した行政基盤づくり

地区懇談会
中断していた地区懇談会を再開します。

行政情報の公開
「芦屋市公文書公開審査会」の答申を尊重し芦屋市情報公開条例を制定します。条例等をホームページで公開します。

個人情報の保護
電子情報のみを対象としている、芦屋市電子計算組織に係る個人情報の保護に関する条例を見直します。

情報通信基盤の整備

下水道事業
六麓荘地区の都市基盤整備事業の継続と漫水地域の対策工事を行います。芦屋下水処理場の施設や設備の改築更新を行います。

火葬場整備事業
実施設計および炉機種選定等を行います。

電子自治体の実現を推進する基盤としての「総合行政ネットワーク」への参加に向けて取り組みます。

地理情報システム
都市計画システムを構築し、地図と、それに付随する情報を電子化し事務の効率化・高度化に取り組みます。

住民基本台帳ネットワークシステム
個人情報の保護に万全を期しつつ導入します。本年八月以降は、順次各種行政手続きに必要な住民票の写しの添付が不要になります。

行政評価システム
モデル事業の調査研究を基に、本市にふさわしい行政評価システム構築に向け全課に試行的に導入します。

9ch 広報 番組ガイド

夏に間に合う!! 「スイムクリニック」受講生募集

「夏までにはなんとか泳げるようになりたい」「泳げるけどもっとしっかりフォームを教えてほしい」など、自分の泳ぎをしっかりと見つめてみたいかた、ぜひお申し込みください。

日時 5月9・16・23・30日、いずれも木曜日、午後7時45分～8時45分

内容 希望する泳法での練習 ビデオ撮影によるフォームチェック(初回と最終回に撮影)

定員 10人(大人、中学生以上も可) <先着順>

受講料 4,000円

申し込み 4月2日(火)より受講料を持参の上、海浜公園プール窓口までお越しください。

問い合わせ 海浜公園プール ☎22-8861(浜風町30-1)

会
会
4
5
5
5

保健と環境

・芦屋病院
☎：31-2156
・保健センター
☎：31-1586

・芦屋健康福祉事務所
☎：32-0707
・環境サービス課
☎：22-2155

日曜・祝日救急当番医

内科・小児科 9:00~17:00
休日応急診療所 ☎21-2782
(芦屋市医師会医療センター内、公光町5-13 1階)

歯科 9:00~12:00
芦屋市歯科医師会 ☎23-6471
4/7 小野歯科浜風診療所 ☎23-6474
4/14 きしだ歯科 ☎22-1723
4/21 小寺歯科医院 ☎32-3836
4/28 ごん歯科医院 ☎38-5577
4/29 高田診療所 ☎31-2229
5/3 木下歯科医院 ☎31-1115

夜間在宅輪番
*金曜日20時~23時は下記のとおり。()内は診療科目
4/5 永松クリニック(外) ☎32-3399
4/12 松村内科クリニック(内) ☎31-0813
4/19 山下医院(内、外) ☎22-5124
4/26 福岡外科(外) ☎31-5588
5/10 荻野医院(内) ☎23-6226
*金曜日23時~翌日7時、金曜日以外の20時~翌日7時は南芦屋浜病院(☎22-4040)

耳鼻咽喉科・眼科の急病診療
診療日...日曜・祝日、9時~16時
場所...尼崎医療センター
(尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-6436-8701)

芦屋病院健康教室
テーマ 癌シリーズ 「がん早期発見のすべて」
司会 園田隆診療局次長(腫瘍内科部長)
「画像診断」 吉本敦史放射線科副医長
「外科から」 水谷伸外科医長
「細胞診」 札辻寛臨床検査科技師長補佐
日時 4月17日(水)午後1時30分~3時
会場 芦屋病院外来棟5階外科側(東側)ロビ-
問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

糖尿病教室
日時 4月12日(金)午後1時30分~3時
会場 芦屋病院南病棟1階講義室
テーマ 「効果的な学び方」 金山良男副院長ほか
問い合わせ 芦屋病院栄養科

プレおや教室~5月後期クラス~
日時 5月8日・22日(水)午後1時30分~3時30分
内容 「痛みをのがす呼吸法(運動できる服装)」ほか
会場 保健センター
持ち物 母子健康手帳、テキスト(ないかた200円)
定員 20人。電話、FAX(31-1018)、窓口にて受け付け
問い合わせ 保健センター

プレおや教室~沐浴クラス~
日時 5月18日(土)午前9時30分~11時30分
内容 「赤ちゃんのお風呂の入れ方」ほか
会場 保健センター
持ち物 母子健康手帳、テキスト(ないかた200円)
定員 15組。電話、FAX(31-1018)、窓口にて受け付け
問い合わせ 保健センター

予防接種のご案内 問い合わせ 保健センター

接種方法	接種名	接種対象年齢	標準的接種年齢	回数	間隔	接種月
集団接種	ポリオ	生後3~90カ月	生後3~18カ月	2回	6週以上	5月、11月
	ツ反・BCG	生後3~48カ月	生後3~12カ月	1回		年7回
個別接種	三種混合	1期初回 生後3~90カ月 (72カ月ぐらいまでに)	生後6~12カ月	3回	3~8週	通年
		1期追加 生後3~90カ月	1期初回接種後12~18カ月	1回		
	二種混合	11歳以上~13歳未満	小学6年生	1回		
	はしか	生後12~90カ月	生後12~24カ月	1回		
	日本脳炎	1期初回 生後6~90カ月	3歳	2回	1~4週	
		1期追加 1期初回終了後1年	4歳			
		2期 9歳~13歳未満	小学4年生	1回		
風しん	生後12~90カ月	生後12~36カ月	1回			
	14歳~16歳未満	中学3年生				

集団接種は保健センターで行います。日程は広報紙でお知らせします。個別接種は市内予防接種受託医療機関で受けてください。申込書は医療機関にあります。必ず母子健康手帳を持参ください。市外の学校園に通学、通園されているかたも受託医療機関で受けてください。三種混合は、ジフテリア、破傷風、百日咳。二種混合は、ジフテリア、破傷風です。風しんの予防接種を未接種で昭和54年4月2日~62年10月1日生まれのかたは、平成15年9月30日までに1回接種できます。

4/1 ▶ 5/5 健康カレンダー

保健センター ☎31-1586 阪神芦屋駅から北へ200m 市民健診、各種がん検診は70歳以上無料(要認印)

内容	日時	対象・経費・その他	内容	日時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	22日・24日 13:30~14:30	3カ月~4歳未満児(母子) 健康手帳・申込書・体温計 持参(無料)	在宅ねたきり予防 訪問指導	随時、 保健センターに お申し込みください	在宅で40歳以上の療養者 (無料) 在宅で60歳以上の寝たきり、 準ずるかた(無料)
妊娠お産の相談室 (予約制)	15日 13:30~16:00	助産婦による相談(無料)	在宅ねたきり者 歯科訪問指導		
新生児訪問指導	随時	出生連絡票返送者	市民健診 (肺がん検診40歳以上)	5日 9:30~10:30 (血液検査前 4時間絶飲絶食)	16歳以上 胸部X線・血 圧・検尿(無料)40歳以上 前記の他 心電図・血液 検査(400円)・歯科検診 妊婦 血液検査(予約制)
育児相談	18日 9:30~10:30	主に乳児、母子健康手帳持参 身体計測子育て相談(無料)	貧血検査		16歳以上(130円)
なかよし育児教室 (予約制)	22日 9:45~11:30	6~7カ月児 母子健康手帳持参(無料)	健康チェック (予約制)	6月分予約受付中 9:15~	35歳以上(成人病予防11 項目5500円)
4カ月児健康診査	2・23日 13:15~14:00 場所 芦屋健康福祉事務所	H13.12.1~15生まれ H13.12.16~31生まれ (無料)	骨粗しょう症健診 (予約制)	4月分予約受付中 9:30~10:00	20歳以上(1000円) 超音波法
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	H13.4月生まれ(無料)	栄養相談(予約制)	16日 9:30~11:00	小児から高齢者まで 生活習慣病他(無料)
1歳6カ月児健康診査	11・25日13:15~14:00 場所 保健センター	H12.10月生まれ(無料)	健康相談(予約制)	9・23日 13:00~15:00	成人を対象に医師による 相談(無料)
3歳児健康診査	4日13:15~14:00 場所 芦屋健康福祉事務所	H10.12月生まれ(無料)	胃がん検診(予約制)	1・4・11・18・22・25日 9:15~10:30	35歳以上(1000円)
アレルギー相談 (予約制)	1日9:30~10:30	アトピー性皮膚炎、喘息 等の相談	子宮(頸部)がん検診 乳がん検診	随時(医療機関で診療 時間内の午前中)	30歳以上。子宮がん(1000 円)乳がん(400円)
アレルギー健診 (予約制)	19日13:30~14:30	小児を対象に医師による 健診	大腸がん検診	受付随時。提出日:2・9・ 16・23・30日 午前中	40歳以上(800円) 排便 容器を渡し、とり方の説明
歯の無料相談と健診	17日13:00~14:30	歯科医師会館(無料)			

芦屋健康福祉事務所(芦屋保健所) ☎32-0707 国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他	内容	日時	対象・経費・その他
親子の心の健康相談 (予約制)	9日 13:30~14:30	子育ての悩み ことばの遅れ、しつけ 相談(児童精神科専門医)	こころの相談(予約制)	3日・16日 13:30~14:30	老人の痴呆 うつ、ノイローゼ、不眠、 アルコール等専門医の相談
療育相談(予約制)	11日 13:30~14:30	子どもの発達について、 専門医による相談	アルコール依存症 家族会	12日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んで いる家族(要事前連絡)
検便(赤痢、O157等) 水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査な どは第1・3月曜日	あじさいの会(痴呆性 老人家族会)	15日 13:30~15:30	介護者のつらい 託老希望の方は要事前連絡
一般健康相談事業所 検診(予約制)	5日・19日 13:00~14:00	有料。入学・就職時等の診 断書作成・診察・尿・血液検 査・X線・心電図・HIV検 査・HCV検査	専門栄養相談 (予約制) (栄養表示基準につい ても含む)	2日・9日 10:00~12:00	対象:中等度以上の肥満、 高血圧、高脂血症等3種類 以上の危険因子を有する 方、食物アレルギーにより 除去食を余儀なくされてい る方等

平成13年度末をもって「3歳児心の健康相談」は終了することになりました。3歳児の育児やしつけ等の相談は「親子の心の健康相談」をご利用ください。

不燃ごみ収集カレンダー

4月 ×印は非回収日

日	月	火	水	木	金	土	備考
	1	2	3	4	5	×	第1週 その他ごみ
×	8	9	10	11	12	×	第2週 カン
×	15	16	17	18	19	×	第3週 ピン・ペット
×	22	23	24	25	26	×	第4週 カン
×	29	30					第5週 その他ごみ

5月 ×印は非回収日

日	月	火	水	木	金	土	備考
			1	2	3	×	第1週 その他ごみ
×	6	7	8	9	10	×	第2週 カン
×	13	14	15	16	17	×	第3週 ピン・ペット
×	20	21	22	23	24	×	第4週 カン
×	27	28	29	30	31		第5週 その他ごみ

町ごとに決められた曜日(月曜~金曜)に出してください。
問い合わせ 環境サービス課 ☎22-2155

「下水」の水質検査結果 下水処理場☎32-1291

項目	試験日		基準		
	平成14年2月20日(水)	平成14年3月6日(水)			
天候	晴れ	雨/曇り	活性汚泥法処理による基準		
気温(°C)	6.4	6.8			
検水名	流入水	処理水		流入水	処理水
水温(°C)	16.3	17.2		14.6	14.5
P	7.5	7.2		7.4	7.0
S	138	4		56	2
BOD	186	1.5		119	1.5
大腸菌群数(個/ml)	15,000	1		11,000	0
備考	前日 晴れ	前日 曇り		前日 曇り	前日 晴れ

用語の説明【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性、7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

ごあんない

Report

おしらせ

芦屋病院職員募集
回 嘱託看護師 応援看護師(日祝日や夜間の救急外来勤務) 臨時薬剤師 回 看護師免許取得者・若干名 薬剤師免許取得者・1人、いずれも45歳くらいまで 給与... 時間給1,367円~1,727円 1回あたり宿直20,000円、日直16,000円 回 芦屋病院総務課管理係(☎31-2156)

毎月第2火曜日は公正証書相談の日
回 4月9日(火)13時~16時 回 コミュニティ課相談室 回 コミュニティ課(☎38-2007)

女性センターDV(暴力)に関する相談
回 夫や親しい男性からの暴力(DV)などの相談(要予約) 回 毎月第1水曜日13時~16時(祝日の場合は第2水曜日) 回 & 回 女性センター・相談専用電話(☎38-2022)

上宮川文化センター/児童センターの催し
回 回 上宮川文化センター(☎22-9229 〒659-0061 上宮川町10-5)

【シネポケット“ひゅーまん”】
回 & 回 4月3日「マイ・ドッグ・スキップ」/10日「ロゼッタ」/17日「うちへ帰ろう」/24日「パパってなに?」(いずれも水曜日)13時30分~ 回 30人(当日先着順)
【小学生トランポリン教室】
回 4月3日 回 月曜日(全30回)15時~15時50分 回 トランポリンを通し基礎体力と平衡感覚を養う 回 小学1年生、5人 回 下記親子ミニトランポリン教室と同じ
【親子ミニトランポリン教室】
回 5月から3月 回 火曜日(全20回) 14時~15時 15時15分~16時15分 回 音楽に合わせ器具の上で体を動かす 回 3歳児(4月1日現在)と保護者各12組。弟妹の同伴不可 回 はがきに教室名(1教室につき1枚)、希望時間、住所、氏名、生年月日(学年)、電話番号を記入し4月6日(土)<必着>までに上記へ(応募多数は抽選)
【女性トランポリン教室】
回 4月~6月の月曜日(全8回)13時45分~14時45分 回 市内在住の女性、10人 回 1,500円(8回分) 回 4月2日(火)9時30分から電話で上記へ
【歌声ひろば募集】
回 月2回水曜日10時~11時30分 回 市内在住の母親、15人 回 発声練習、童謡ほか 回 月額500円 回 4月2日(火)9時30分から電話で上記へ
【親子ひろば説明会】
回 4月4日(木)10時30分~ 回 親子でのあそび、5月から週2回10時~11時30分 回 3歳児(4月1日現在)と保護者、32組 回 月額12,000円 回 当日直接上記へ
【歌声ひろばコンサート】
回 4月3日(水)14時~15時 回 さくらコーラスの発表会 回 当日直接上記へ

乳幼児医療費助成制度の改正
4月1日より支給期間が「満6歳の誕生日の月の末日」から「6歳に達する日以後の最初の3月31日(就学前まで)」に改正されました。4月末日までの受給者には4月下旬に、5月末日までの受給者には5月下旬に、6月末日までの乳幼児医療費受給者証を送付します。
回 保険年金課医療助成係(☎38-2037)

交通遺児就学励励金
交通事故で保護者を失い市内に住所を有する小・中・高校生に、芦屋市社会福祉「友愛」基金より就学励励金を支給します。支給額は、小・中学生が月額5,000円、高校生が月額10,000円で、9月と翌年3月の2回に分けて当該月までの分を銀行口座へ支給します。詳細は下記へ。
回 福祉課保護・母子福祉係(☎38-2042)

身体障害者移動相談
回 4月26日(金)9時30分~ 回 西宮市総合福祉センター 回 身体障害者手帳所持の肢体不自由者 回 福祉課障害福祉係(☎38-2043)

献血のお知らせ
回 4月9日(火)10時~15時30分(12時~13時を除く) 回 保健センター 回 保健センター(☎31-1586)

花と緑の講習会
受講者全員に花苗をプレゼントします
回 少しくれた人もまだ間に合う!ランの植替え 癒しのインテリアプランツ コケ玉をつくろう! 楽しい種まき花づくり 回 4月10日(水) 4月26日(金) 4月22日(月)、いずれも13時30分~15時30分 回 緑の相談所 回 緑の相談員 回 無料 3,000円 1,000円 回 イチゴバック2つ、10個入り卵バック1つ 回 先着18人 回 4月8日(月) 4月19日(金) 4月15日(月)までに下記へ 回 都市整備公社みどりの課(☎38-2103)

芦屋市奨学金申請の受け付け
回 経済的理由により修学が困難で下記に該当するかた。高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校、盲学校・聾学校・養護学校の高等部、これに準ずる学校の高等部、または大学(大学院は対象外)に在学している 申請者の生計を維持するかたが市内に居住(住民登録・外国人登録)している 申請者の生計を維持するかたの年間所得額が基準額以下である 回 4月30日(火)までに市内の公立高校在学者は各学校へ、そのほかのかたは下記へ 回 教育委員会総務課(☎38-2085)

「のびのびバスポート」を配布します
市内に住む小学生に、土・日曜日、祝日、春・夏・冬休みに神戸市・阪神間・淡路島等の教育施設へ無料で入館できる「のびのびバスポート」を新学期に学校で配布します。市外の学校に通う小学生は下記へご連絡ください。郵送します。
回 生涯学習課(☎38-2091)

健康体操&がんばりエアロ
回 ふれあい元気体操(初級エアロビクス)第1期...ストレッチ、有酸素運動、

筋力強化など健康づくり いず健康体操
第1期...座ったままでリズムに合わせて楽しく体を動かす体操 がんばりエアロ(初級~中級エアロビクス)第1期...エアロビクスに慣れてきたかた向け 回 4月~8月の 木曜日13時15分~14時15分 木曜日14時30分~15時30分 金曜日13時45分~14時45分、いずれも全15回 回 久木範行氏 福田聖子氏 回 体育館・青少年センター 回 20人 15人 回 7,500円 7,000円 いずれも4月22日(月)以降に空きがあれば1回券(600円)を販売 回 4月3日~10日に電話で下記へ(応募多数は抽選) 4月3日(水)より電話で下記へまたは直接体育館窓口へ(先着順) 回 文化振興財団スポーツ振興課(☎31-8228)

芦屋市スポーツ賞の表彰について
公認の広域スポーツ大会で平成13年度中に第3位以内の成績を収めた個人を5月25日(土)の「表彰式」で表彰します。該当されるかたはスポーツ・青少年課へ4月26日(金)までに申請してください。平成13年度にスポーツ活動助成金を受けたかたには、別途連絡します。
回 スポーツ・青少年課(☎22-7910)

図書館の催し
回 図書館(☎31-2301)
【こどもおはなしの会・絵本の会】
回 毎週土曜日、14時~15時 回 図書館 おはなしのへやほか 回 3歳~小学生中心
【打出分室こどもおはなしの会】
回 4月13日(土)15時~15時30分 回 打出教育文化センター・和室 回 4歳以上(保護者参加可)
【金曜シネサロン】
回 & 回 4月5日「陰謀のセオリー」/12日「バクダッド・カフェ」/19日「ターミネーター2」/26日「暮情」(いずれも金曜日)13時30分~ 回 図書館・集会所

飲料水兼用耐震性貯水槽が完成
旧三条小学校に飲料水兼用耐震性貯水槽(100トン)1基と防災倉庫(50㎡クラス)1カ所、清水公園に耐震性貯水槽(60トン)1基と防災倉庫(10㎡クラス)1カ所を設置しました。自主防災活動に活用してください。
回 消防本部警防課防災係(☎32-2345)

救命ライセンスを取得しませんか
回 心肺そ生法、大出血時の止血法を修得。修了者に「普通救命講習修了証」を交付します 回 4月27日(土)13時30分~16時30分 回 消防本部2階会議室 回 30人(先着順) 自治会や各種団体等の受講も受け付けています。別途ご相談ください
回 消防本部警防課救急係(☎32-2345)

国際交流協会(ACA)の催し
回 国際交流協会(☎34-6340)
【第59回ACATワイルドコンサート
スプリングコンサート~ソプラノ&ピアノ】
回 4月19日(金)18時~19時 回 ラ・モール芦屋1階広場 回 100人 回 飯山友子、金澤佳代子
【フランスの歌をうたいましょう】
回 4月19日(金)14時45分~16時 回 A C A 回 20人 回 原田宿命氏

芦屋病院院内コンサート
回 4月14日(日)14時30分~15時30分 回 芦屋病院外来棟5階ホール 回 ピアノとソプラノのジョイントコンサート 回 松井香織、繁田千都子 回 芦屋病院総務課管理係(☎31-2156)

社会福祉協議会の催し
回 社会福祉協議会(☎32-7530)
【高齢者体操学級】
回 4月19日~平成15年3月14日、金曜日(全42回)10時~11時30分 回 老人福祉会館大広間 回 市内在住満60歳以上で初めて受講のかた40人 回 2,000円(社協会員1,000円) 回 4月4日(木)10時から印鑑持参で社会福祉協議会窓口へ
【高齢者こころの相談・健康相談】
回 4月10日(水)、18日(木)14時~16時 回 福祉会館
【お茶のみ友達相談】
回 4月20日(土)9時30分~11時30分 回 福祉会館 回 男性60歳、女性55歳以上の独身のかた
【第90回高齢者「会食懇談会」】
回 4月18日(木)12時~ 回 老人福祉会館 回 市内70歳以上のかた40人(先着順) 回 500円 回 4月3日(水)より

芦屋精神保健福祉ボランティア
発会記念講演会
回 4月26日(金)13時30分~16時 回 芦屋健康福祉事務所(芦屋保健所)衛生教育室 回 「こころの病」ってなに? 回 寺内嘉一氏(寺内神経科診療所長) 回 芦屋健康福祉事務所(☎32-0707)

体育館・青少年センター競技場開放日
回 4月13日・27日(土)10時~17時(1時間単位) 回 市内の青少年、保護者(小学校3年生以下保護者同伴) 回 卓球、バドミントン 回 体育館・青少年センター(☎31-8228)

寄付

2/8~3/7までの受入順(敬称略)
財政課取り扱い分
1,500円、匿名 2,500円、匿名
保険福祉部総務課取り扱い分
[社会福祉のために]
5万円、大阪ガス株式会社兵庫事業本部「小さな灯」運動 5千円、ラポルテ婦人会
[震災遺児のために]
12万1,985円 芦屋ハーモニーライオンズクラブ
社会福祉協議会取り扱い分
10万円、大丸芦屋店

訂正します
『広報あしや』3月15日号4面の埋蔵文化財分布地図で「国道43号」とあるのは「阪神電鉄」の誤りです。
また、前田遺跡(前田町)が表示されていませんでした。訂正してお詫びします。

ラポルテ市民サービスコーナー(☎31-3130)は、ラポルテ本館休館日のため、4月11日(木)、18日(木)は休業します

乳幼児期の子育て相談
子育てホットライン
(☎31-0611)を開設
専任の相談員が応じます。
ひとりで悩まずお電話を。
日時 月~土曜日(祝・休日、年末年始を除く)
10時~17時、以外の時間は留守番電話・ファクスで
問い合わせ
子育てセンター ☎31-8006

4月6日~15日
春の全国交通安全運動
みんなですすめよう交通安全
市内の交通事故発生件数は下表の通り増加しています。一人ひとりが交通安全意識の向上を図り、思いやりのある交通行動を習慣づけましょう。
区分 人身事故件数 死者 傷者 重傷
平成13年 556 2 682 34
平成12年 439 1 546 26
増減 +117 +1 +136 +8
問い合わせ 道路課交通安全係 ☎38-2063

まちづくりに市民のかたの参加を
都市計画審議会委員を募集します
芦屋市都市計画審議会委員の任期の満了に伴い、次期の審議会委員のうち、市民のかたから任命される委員を芦屋市都市計画審議会条例に基づき公募により募集します。
応募資格 満年齢20歳以上の市民(4月1日現在)1人。(成年後見人もしくは被保佐人または破産者で復権を得ないかたは除く)
応募方法 建設部総務課にある所定の用紙(都市計画に関する作文あり)に記入し、4月5日~19日の執務時間内に下記へ。
選考方法 応募者多数の場合、選考の上、決定。
問い合わせ 建設部総務課 ☎38-2070

凡例... 日時(日程)、開会場・場所、内容、対象・定員、講師、出演、費用(記載の無い場合は無料)、持ち物、申し込み、お問い合わせ

わたしの伝言板

【浜風の家(の)催し】

園 いきいき遊び塾～動くおもちゃをつくろう 紙コップだよ 絵本のおみかかせ会11 1日工作教室～ピーズのキーホルダー コンピュータ講座～入学祝いメッセージ カプラ積木であそぼう～高くつんでみよう 絵本のおみかかせ勉強会 折り紙(百円塾)～カ-ネ-ションをつくろう 人形劇 回 4月6日(土)13時30分～15時30分 7日(日)10時30分～13日(土)13時30分～15時 17日(水)13時30分～14時30分 20日(土)13時30分～15時30分 25日(木)10時30分～27日(土)14時30分～16時 28日(日)13時30分～14時30分 詳細は下記へ 園&園浜風の家(☎35-5700)

【あしや喜楽苑のお知らせ】

2級ホームヘルパー養成講座 回 5月11日～8月24日 園あしや喜楽苑、尼崎喜楽苑ほか 園70,000円(テキスト代込み) 園40人(先着順) マザーテレサ写真展(写真家:沖守弘氏) 回4月1日～30日、9時～17時 園あしや喜楽苑ギャラリー 特別講演マザーテレサに出会って(是枝律子さんを囲んで) 回4月27日(土)13時30分～15時 園あしや喜楽苑地域交流スペース 園あしや喜楽苑(☎34-9287)

【中国の美術工芸品展 茶器、人形、鼻煙壺】

回4月1日～6月20日(火曜休館)10時～16時 園大人500円、学生300円、小人100円 4月21日(日)・5月12日(日)13時30分～15時に華蓮氏による「中国茶講演会」有り。別途500円要(お茶料込み)。当日先着30人 園&園エンプラ中国近代美術館(☎38-0021)

【たのしい篆刻入門教室】

回4月3日(水)10時～12時、14時～16時、18時～20時のいずれか 園市民センター204室 園坂本舜華氏 園2,000円(印材・資料代込み) 園清友兼会・坂本(☎38-2208)

【朝採り野菜市】

回4月3日(水)・17日(水)10時30分～ 園ワークホームつつじ 園ワークホームつつじ・藤川(☎22-7044)

【ケナフの種の無料配布等】

回4月6日(土)11時～17時 園市民センター207室 園環境にやさしいケナフの種の配布と野菜くずを堆肥にするEMぼかしの原価販売等 園あしやエコ・クラブ・正(☎23-2668)

【波多野澄子バレエ団 第5回公演 「シンデレラ物語」全幕】

回4月6日(土)18時～ 園アルカイックホール 園前売4,000円、当日4,500円 園波多野澄子バレエ団(☎22-3003)

【母と子のいこいの部屋】

回4月9日・16日・23日・30日(いずれも火曜日)10時～11時30分 園図書館集会所 園バルーン・津田(☎32-2610)

【エスペラント語入門講座】

回4月17日～6月19日の水曜日全10回、18時30分～20時30分 園市民センター207室 園5,600円(教材費込み) 園芦屋エスペラント会事務局・津田(☎078-452-7692)

【60歳からの押花体験教室】

回4月10日(水)13時30分～、14時30分～、15時30分～のいずれか、要予約 園60歳以上 園上宮川文化センター 園350円 園&園みすの(☎38-6112)

【折り紙教室】

回4月10日(水)10時～12時 園図書館集会所 園成人 園折り紙、はさみ、のり 園段谷(☎34-2546)

【うた広場 春らんまん花をうたう】

回4月12日(金)14時～16時 園桜井&桜谷 園500円(お茶代) 園&園集・空・間T i o(☎25-0177)

【三田谷フェスティバル】

バザー用品の提供をお願いします 回4月20日(土)10時30分～14時(雨天決行) 園模擬店、アトラクション、バザー等 園&園三田谷治療教育院・中(☎22-5025)

【シンガーソングライター 小川ロンコンサート】

回4月13日(土)13時30分～ 園市民センター401室 園なかよしクラブハウスの皆さんとギターと歌の楽しいひととき(当日直接会場へ) 園500円 園大原読書グループ(☎22-6723)

【ライブラリーコンサート～東保バリオンの夕べ】

回4月20日(土)18時30分～ 園図書館エントランスホール 園君を愛すほか 園図書館友の会(☎23-1746)

【子どものための部屋】

回4月13日(土)・27日(土)10時～12時 園伝承遊び等(当日直接会場へ) 園図書館集会所 園小学生 園いるえんびつ・中野(☎34-2769)

【芦屋川カレッジ「校友会」】

芦屋川カレッジ修了生はぜひ参加を 回4月15日(月)9時30分～12時 園ルナ・ホール(当日直接会場へ) 園年間2,000円 園川下(☎22-8805)

【中高生のための安らぎの部屋】

回4月13日(土)・27日(土)13時～16時30分 園図書館集会所 園中高生 園ヨッシーくらぶ・守上(☎23-6854)

【おはなし作りの部屋】

回4月17日(水)・24日(水)10時～12時 園図書館集会所(当日直接会場へ。子連れ歓迎) 園ぶりん・園川(☎32-4201)

【アースデー in あしや】

回4月21日(日)11時～15時 園エコマネー、各国料理等 園J R芦屋駅北側ベディストリアンデッキ 園樋口池グループ・田原(☎22-1559)

【親子相談】

回毎月第2・第4水曜日、10時～11時30分 園0歳～小学校就学前の子どもと保護者(電話予約制) 園1,000円 園&園甲南大学心理臨床カウンセリングルーム(☎078-453-6183)

【まちのガーデナー養成セミナー】

園 ビギナーコース マスターコース センスアップコース パラコース 回いずれも火曜日 月2回10時～11時30分 月2回13時30分～16時 月1回13時30分～15時30分 園元はこぶね幼稚園 カーサ・ヴェルダ ヴァーデンガーデン 園入会金2,000円、1カ月2,000円 1カ月5,000円 3カ月7,500円 園各15人 回4月5日(金)までに下記へ 園グリーンマントの会事務局(☎22-2214)

市民のひろば

近頃思う あれこれ 匿名希望

匿名希望

日曜日の夕暮れ、買物帰り、歩道を歩いていて気がついた。所々に青か黒のビニール袋の生ごみらしき物が出されていた。当日前に出さないと猫や野生動物が食い散らかす恐れもある。ごみステーションの近くのかたは、はた迷惑であろう。これから暖かさに向かってよけい不快であっても、お隣近所には言いにくいこともあると思う。

芦屋川を散歩していると、犬のフンを踏みそうになることがある。ほとんどのかたがマナーを守り処理、持ち帰られているようだが、時には放つてあることがある。袋だけには下

けておられるのは確かだが。以前、夏の真っ最中、私宅(飲食店)のポリバケツに処理後の袋そのものが放り込まれていたことが何度かあり、気分が悪い思いをさせられた。また、家庭のごみが箱にねじ込まれていて「家庭のごみお断り」と張り紙と共に入り口を小さくした。

少し体調を崩し、杖をついて電車に乗ったとき、若いかたがさつと席を譲ってくたささり、「ありがと」と甘えた。病気が降今までも弱

者に目が向き、優しさに接するとき、自然目頭が熱くなる。今健康でピチ

ピチしている人も、やがて誰もが老

いていつどうなるかも分からない。

スロープ、手すり、背もたれの椅子、

段差無し、ほか、今、自分が姑を介

護する立場でもあり、いろいろと経

験、勉強中である。ペースメーカー

装着のかたへの配慮はいうまでもな

い。便利な携帯電話だけ、電車、

病院ではやめてほしい。

これから好季節、体力回復目指し

て外に出て、松林、海、芦屋川など

広報紙等に使用する写真を募集します

内容 市内の情景・出来事を題材にした写真

応募方法 プリント(4つ切まで)した写真の裏に撮影日時、撮影場所、住所、氏名、電話番号、状況説明(100字程度)を別紙に明記し添付の上、広報課へ。応募は撮影者に限ります。応募作品は返却しません。著作権は撮影者にありますが、写真を広報紙、ホームページ、広報チャンネル(CATV:9チャンネル)等に使用することがあります。作品が採用されたかたには、『芦屋今むかし』(平成2年芦屋市発行)を進呈します。

問い合わせ 広報課 ☎38-2006(〒659-8501 精道町7-6)

自然と親しんでいこう。自分一人くらしと思わずに自分のごみは持ち帰り迷惑をかけないよう努めたい。

再発見 芦屋の自然

芦屋川・宮川の河原に見られる雑草たち

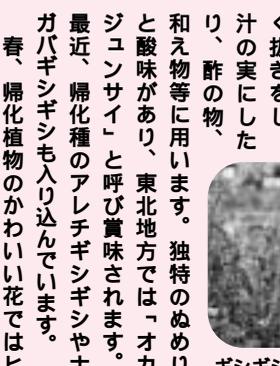
―春の河原の花たち―

私は一昨年から芦屋市の河川環境モニターとして芦屋川と宮川の二つの川について調査を継続中です。その中でいろいろ興味あることが分かってきました。そこで今月からは、市民に親しみ深い芦屋川と宮川の河原にみられる植物について紹介していきます。



満開のセイヨウカラシナ

河原は一見、植物にとって住みやすい場所のようですが、実は極めて不安定な荒地にも等しいような所なのです。だから河原に入り込んでくるような植物は、旺盛な生命力を持った帰化植物(外国から渡来して日本に住み付いた植物)が圧倒的に多くみられます。これから四月にかけてどちらの川にも、菜の花のような黄色の花を咲かす大形の植物が目立ち始めます。セイヨウ



ギシギシの花穂(左)と新芽(右)

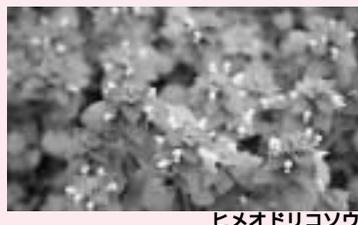
ウカラシナ(アブラナ科)で欧米から帰化したものです。この十年ほどの間に急速に広まりました。カラシナは野生種なので新芽などは多少あくがありますが食べられます。食べられるといえ、どちらの河原にも多いギシギシ(タデ科)の新芽も食用になります。まだロゼット(根生葉が地上に広がったもの)の時

「星の瞳」に改名したいオオイヌノフグリ(「ふぐり」は漢丸の古名)



芦屋市河川環境モニター 古市 景一

者には鮮やかな青色で濃青色の筋がある可憐な花を付けます(西アジア、中近東原産)。ただ、花の美しさに比べ、名前がひどすぎます。千葉県では「ホシノヒトミ」と呼んでいる。この際、改名してやりたい植物です。



ヒメオドリコソウ